優秀賞

タイトル	ー渓谷を望む杜の家ー

タイプ	持家一戸建
構　造	在来木造

講　評　悠久の自然に恵まれた渓谷で86年間耐えてきた民家に新たな息吹を与え、2世代のスローライフを実現させた秀作。生活の場を自然を望む南東側に移し、刻々と変わる自然の醍醐味を日々味わえる空間の設えが魅力だ。

リフォーム前後の写真

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

部分的なリフォームを繰り返しても理想の住まいにはならないと今まで我慢をして来られたようだが、やっと準備が整い今回の計画がスタートした。

渓谷を望む自然が広がる場所に建つ民家であるにもかかわらず、生活の場はその自然を望む事ができない北側に配置された、典型的なもてなしの間取り。

2世代4人が快適に暮らせるよう、パブリック部分を家の中央から南東側に配置し、そこを中心にプライベートスペースへアクセスする間取りとした。

中央のDKには開閉式のトップライトがあり、重力換気を促し自然の光や風を多く取り入れること等にも配慮した。

雄大な自然をより感じられる空間となり、「朝はこっちで、昼はそっちで日向ぼっこをする事が一番」と満足げなお施主様。

スローライフを楽しめる住宅となった。

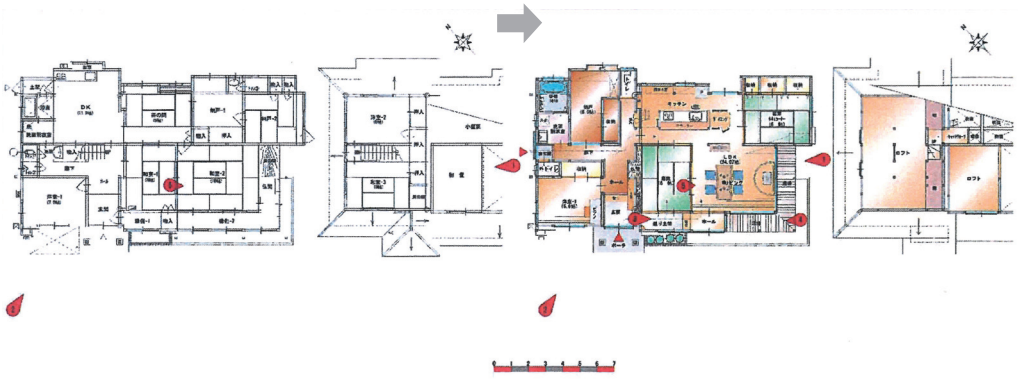
性能向上の特性
耐久性能、バリアフリー性能、防音・遮音性能、室内空気環境

特に配慮した事項
腐食構造材の取替え、段差の解消、手摺の設置、断熱材の挿入、ペアガラスへの交換、24時間換気設備の設置

データ

所在地	長崎県大村市	築後年数	86 年
施工期間	120 日間		
該当工事面積	139 ㎡ ／ 総工事床面積 139 ㎡	該当部分工事費	2,400 万円／総工事費 2,400 万円
居住者構成	15 歳以上 65 歳未満： 4 人 ／ 65 歳以上： 人 ／ 15 歳未満： 人 ／ペット：		
設計会社	住友不動産（株）	担当者	大野　正弘
施工会社	同上	担当者	同上

リフォーム前　｜　リフォーム後



リフォーム部位：居室　台所　浴室　便所　洗面所　廊下　階段　玄関　エクステリア　マンション共用部分